◆　賀茂農林事務所　食と農の推進計画推進戦略の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 取組課題 | 推進項目 | 2025年(令和7年）目標 |
| １ | 施設園芸等高収益作物産地の維持・拡大 | １ カーネーションの生産性向上・新技術導入による生産性向上２　ハウスみかんの生産性向上・新たな栽培方式とスマート技術導入による生産性向上３　いちごの生産安定・病害、障害対策による生産安定４　産地を担う生産者の育成　・新規就農及び経営課題解決への伴走支援 | ・花きの産出額46千万円・カーネーションの新技術導入延べ面積 　　105a・果実の産出額79千万円・ハウスみかんの垣根仕立て栽培導入棟数　５棟・いちごの10a当たり収量4,100kg・新規就農者数　11人/年 |
| ２ | 農地の耕作条件整備と多様な担い手の活躍による農地の維持・有効活用 | １ 優良農地確保と農地の集積・集約化　・伊豆縦貫自動車道建設発生土を活用した基盤整備の推進　・規模拡大志向経営体への農地集積・集約化推進　・担い手不在区域への企業参入推進２　ニューサマーオレンジの生産振興・省力化技術導入推進３　河津桜切り枝の生産振興・切り枝の生産技術普及推進・生産体制構築支援４　直売所を核とした担い手の育成　・農産物安定生産・供給体制構築　・新規出荷者（半農半X等）の育成 | ・基盤整備事業の調査計画面積 23.4ha・担い手への農地集積面積 365ha・ニューサマーオレンジの省力化技術導入者数 10人・研修を受講して新たに出荷した人数 20人 |
| ３ | 魅力あふれる地域資源の維持・活用による交流人口の拡大 | １ グリーンツーリズムによる交流促進　・ツーリズム組織拡大の企画を支援　・ツアーの造成、誘客につなげるターゲット明確化活動の支援２　多様な団体と連携した水わさびの活用推進　・ジオと組み合わせたツアー造成　・持続可能な地域の運営体制の構築３　地域資源の維持・保全　・多様な主体と連携した地域資源の維持・保全の推進４　鳥獣被害の軽減　　・鳥獣害対策の取組への支援 | ・新たな体験プログラムの造成数 40プログラム・ふじのくに美しく品格のある邑づくりの参画者数3,897人・野生鳥獣による農作物被害金額26百万円・被害防止対策のモデル集落数13か所 |